

# ニジマス捕れたよ

## 子どもら対象に釣り教室

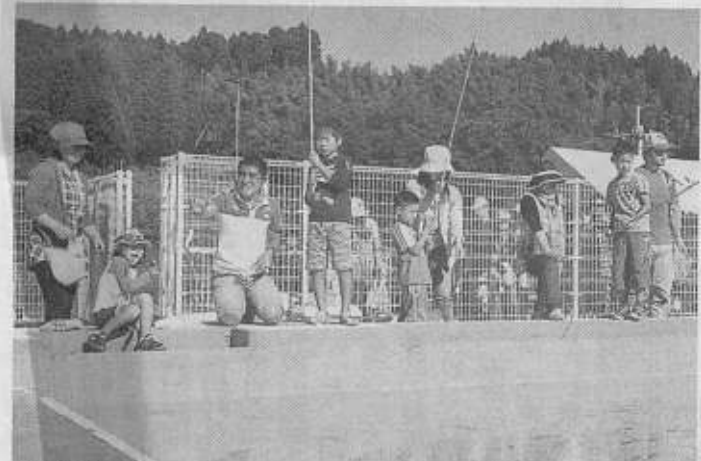
原園 川自然公園

高鍋町・小丸川漁協（前田和則代表理事、135人）のニジマス釣り教室・釣り大会は23日、木城町の川原自然公園子供プールであった。子どもに川に親しんでもらおうと初めて開いたもので、参加した親子連れは釣りを垂れて秋の一日を楽しんでいた。

幼稚園から小学生の72人を含む約150人が参加。釣りの教室では、同漁協の組合員が手作りの竹さおを用意して、ストローや割り箸を使った浮き、針の付け方を教えた。参加者は4班に分かれ、ニジマス800匹が放流されたプールで順に釣りに挑戦。親子たちも子ども以上に真剣な表情を浮かべ、魚が釣れるたび

に歓声が響いていた。最後は魚のつかみ取りも楽しんだ。家族6人で参加した国富町三名、会社員川越健二さん（48）の長男康貴君（10）は「釣ってもつかみ取りもいっぱい捕れた」と満足そう。前田代表

理事（58）は「子どもたちは喜び、親からも来て良かったと言われた。来年以降も継続したい」と話していた。同プールでは24、25日午前10時～午後4時、同公園によるニジマス



小丸川漁協が開いたニジマス釣り教室・釣り大会

釣りの堀もある。入園料100円に加え、魚1匹200円。餌釣りのみで、有料で釣り具レンタルや餌販売もある。魚がなくなり次第終了。問い合わせは同公園 ☎0983(32)4122。

### うなぎ幼魚放流

23.9/23

笠祇小6年 加藤 鈴菜

8月1日に、笠祇小の全校児童9名でうなぎの幼魚を約100匹放流しました。放流した川は善田川です。

はじめに、串間市淡水漁業協同組合の方と市役所の農林水産課の係の方のお話がありました。それから、川の中に

入り、箱の中のうなぎをつかんで放流しました。みんなキーンとさけびながら必死につかもうとしていました。でも、うなぎの体がぬるぬるしていたので、なかなかつかめません。わたしも、うなぎをつかむのが初めてでぬるぬるした感触が少し気持ち悪かったです。やっと一匹目をつかめたとき、とてもうれ

しかったです。次からは、こつをつかんで一人で6匹も放流することができました。放流されたうなぎはとてもうれしそうに泳いでいました。

善田川に放流したうなぎが元気にとんとん増えてほしいです。そのためには、魚がすみやすいように川をきれいにしていきたいです。これから、川を大切にしようという気持ちを忘れないで生活していきます。

(串間市)